

2006 年度

科目名 基礎ゼミナール I B	対象学科・学年 人間人社 1 回生	担当者 林 進
授業テーマ 近未来人間の心身と行動を考える		
授業の概要と目標 『哲学の冒険——「マトリックス」でデカルト哲学が解る』（マーク・ローランズ著 集英社 2004 年）を輪読して、映画の DVD も個人的に見て、近未来人間の心身と行動を哲学的に考える。テキストとして、まず第二章「〈マトリックス〉でデカルトが解る」、つぎに第二章「〈インビジブル〉でカントが解る」を選ぶ。		
評価方法 平常点、出席重視		
テキスト プリント配布	著者	出版社
参考書 授業の中で指示	著者	出版社
授業スケジュール・内容 「〈マトリックス〉でデカルトが解る」（1） 「〈マトリックス〉でデカルトが解る」（2） 「〈マトリックス〉でデカルトが解る」（3） 「〈マトリックス〉でデカルトが解る」（4） 「〈インビジブル〉でカントが解る」（1） 「〈インビジブル〉でカントが解る」（2） 「〈インビジブル〉でカントが解る」（3）		